

## 2. 成果指標一覧

取組を行う際に目標とする指標である成果指標は、基本施策を評価するための参考数値であり、この数値のみをもって基本施策の成果とするものではありません。基本施策の評価は、事業の進捗状況等をふまえて総合的に行います。

基本的方向性	基本施策	参考指標	指標	現状値 (R1)	目標値 (R7)	参考値 (全国 R1)	
[1] 未来を切り拓く力の育成	施策1 「総合的な学力」の育成						
			学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）	全国学力・学習状況調査	小6 100.5 中3 95.8	小6 103 中3 100	
			「自分で計画を立てて勉強している」と答えた児童生徒の状況スコア※1	堺市教育委員会調べ	小6 59.5 中2 54.0	小6 70 中2 70	
			「ふだんから『なぜだろう。』『調べてみたいな。』と思うことがある」と答えた児童生徒の状況スコア※1	堺市教育委員会調べ	小6 70.6 中2 66.5	小6 80 中2 80	
	施策2 グローバルに活躍できる力の育成						
			中学卒業段階でCEFR A1レベル（英検3級）相当以上の英語力を有すると思われる生徒の割合	英語教育実施状況調査	中学校 46.2%	中学校 50%	中学校 44.0%
			「英語を使ってコミュニケーションを図りたいと思う（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童の割合	堺市教育委員会調べ	小6 78.0%	小6 80%	
	施策3 超スマート社会（Society5.0）で活躍できる力の育成						
			児童生徒のICT活用を指導する能力があると考える教員の割合	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	76.6%	100%	71.3%
			インターネットやゲームなど、情報をやり取りするときのルールやマナーを守ることができる児童生徒の割合	堺市教育委員会調べ	-	小6 100% 中3 100%	
	施策4 豊かな心の育成						
			「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査	小6 83.1% 中3 73.2%	小6 90% 中3 90%	小6 81.2% 中3 74.1%
			「人が困っているときは、進んで助けている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査	小6 89.3% 中3 85.4%	小6 94% 中3 90%	小6 87.9% 中3 85.9%
	施策5 健やかな体の育成						
			体力テストの堺市の平均値（全国を100とした場合）	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小5 98.3 中2 95.4	小5 102 中2 102	

※1 状況スコアについて

質問項目についての平均回答状況を下式によって数値化しています。

$(「当てはまる(%)」 \times 3 + 「どちらかといえば、当てはまる(%)」 \times 2 + 「どちらかといえば、当てはまらない(%)」) / 3$

なお、上記のスコア（状況スコア）は最高100、最低0の範囲となり、大きいほど、児童生徒の意識状況が良好であることを意味します。

基本的方向性	基本施策	参考指標	指標	現状値(R1)	目標値(R7)	参考値(全国 R1)	
			「朝食を毎日食べていますか」との設問に対し「全くしていない」「あまりしていない」と答えた児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査 小6 5.8% 中3 9.2%	全国値以下	小6 4.6% 中3 6.9%	
【1】未来を切り拓く力の育成	施策6 特別支援教育の推進		「特別支援教育研修及び校内外研修等により、教員の特別支援教育に関する専門性や指導力が向上している（当てはまる・どちらかと言うと当てはまる）」と答えた学校園の割合（%）	堺市教育委員会調べ	-	100%	
	施策7 つながる教育の推進		スタートカリキュラムを編成・実施後に評価改善を行っている小学校の割合	堺市教育委員会調べ	19.6%※2	100%	
			前年度までに、近隣等の小中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った学校の割合	全国学力・学習状況調査	小学校 59.8% 中学校 69.8%	小学校 62% 中学校 72%	小学校 65.0% 中学校 68.0%
			「堺高校の進路指導は充実している（よく当てはまる・やや当てはまる）」と回答した生徒の割合	学校調べ	高3 79%	高3 90%	
	施策8 学びの機会の確保		不登校児童生徒のうち、学校内外の専門機関等での相談・指導等を受けた人数の割合	堺市教育委員会調べ	59.6%	100%	
		参考	不登校児童生徒数（千人当たりの児童生徒数）	堺市教育委員会調べ	小学校 7.7人 中学校 30.8人	-	小学校 8.3人 中学校 39.4人
	施策9 学校マネジメント力の向上		「学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる（よくしている、どちらかといえばしている）」と答えた学校の割合	全国学力・学習状況調査	小学校 94.6% 中学校 97.7%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 98.3% 中学校 96.9%
		参考	年間勤務時間外在校等時間が360時間を超える教育職員の割合	堺市教育委員会調べ	47.9%	-	
【2】学校力・教師力の向上	施策10 信頼される教員の育成		「先生は、よいところを認めてくれている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査	小6 88.7% 中3 78.4%	小6 92% 中3 85%	小6 86.1% 中3 81.5%
			「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	堺市教育委員会調べ	小6 88.4% 中2 78.8%	小6 90% 中2 85%	

※2 学習指導要領移行期における参考値を示しています。

基本的方向性	基本施策	参考指標	指標	現状値 (R1)	目標値 (R7)	参考値 (全国 R1)	
【3】安全・安心な学びの場づくり	施策 11 えがおあふれる学びの場づくり						
			「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」という設問に対し「当てはまる」と答えた児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査	小6 88.9% 中3 81.0%	小6 100% 中3 100%	小6 85.0% 中3 78.3%
			いじめアンケート（年3回以上（学期に1回以上））の結果を、その都度「学校いじめ防止等対策委員会」で共有し、対応した小中高等学校の割合	堺市教育委員会調べ	-	100%	
			不登校児童生徒のうち、学校内外の専門機関等での相談・指導等を受けた人数の割合	堺市教育委員会調べ	59.6%	100%	
	参考		いじめ認知件数（千人当たりの件数）	堺市教育委員会調べ	小学校 24.6件 中学校 20.1件	-	小学校 75.8件 中学校 32.8件
	参考		不登校児童生徒数（千人当たりの児童生徒数）	堺市教育委員会調べ	小学校 7.7人 中学校 30.8人	-	小学校 8.3人 中学校 39.4人
【4】学校・家庭・地域が連携・協働する	施策 12 子どもの安全確保						
			堺市立学校園の管理下における事故被災率※3	堺市教育委員会調べ	6.4%	各年度において、前年度を下回る	6.7%※4
【4】学校・家庭・地域が連携・協働する	施策 13 ひろがる教育の推進						
			放課後児童対策等事業待機児童数	堺市教育委員会調べ	2人 （令和2年5月1日現在）	0人	
			放課後児童対策等事業利用者の満足度（「満足」「おおむね満足」の割合）	堺市教育委員会調べ	91.1%	95%	
		「保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果があった（そう思う・どちらかといえばそう思う）」と答えた学校の割合	全国学力・学習状況調査	小学校 90.2% 中学校 95.4%	小学校 96% 中学校 97%	小学校 95.6% 中学校 91.5%	
【4】学校・家庭・地域が連携・協働する	施策 14 生涯にわたる学習環境の充実						
			図書館サービス全体の満足度（評価は5点満点）	堺市教育委員会調べ	4.0点※5	4.5点	
【5】よりよい教育環境の充実	施策 15 教育環境の整備						
			教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力があると考える教員の割合	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	87.9%	100%	86.7%
			児童生徒のICT活用を指導する能力があると考える教員の割合	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	76.6%	100%	71.3%
	施策 16 学校施設の整備						
			老朽化対策（改築・改修）の新規実施校数	-	9校	学校施設整備計画に沿った計画的な実施	

※3 日本スポーツ振興センター災害共済給付件数（当該年度中に最初に医療費の給付を行った災害の件数）①を在籍幼児児童生徒数で除し、100を乗じたもの。

※4 ①を学校基本調査（文部科学省）の公立初等中等教育機関（幼保連携型認定こども園を除く）在学者数で除し、100を乗じたもの。

※5 平日のアンケート調査による数値。なお、日曜における現状値は4.03点。